

令和 4年12月12日
東日本高速道路株式会社
横浜工事事務所

「第6回 横浜環状南線 庄戸トンネル施工技術検討会」を開催

NEXCO東日本横浜工事事務所（横浜市神奈川区、所長：川崎 健史）は、令和4年12月6日、「第6回 横浜環状南線 庄戸トンネル施工技術検討会」を開催し、横浜環状南線庄戸トンネルの施工状況の確認を行いました。

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の一部を構成する横浜環状南線（釜利谷JCT～戸塚IC間、延長8.9km）は、全線の約7割が地下構造（トンネル又は掘割）で計画されています。

庄戸トンネル施工技術検討会（平成24年～）では、庄戸トンネルの実施工に向けた施工方法及び環境に与える影響・対策等について検討を行ってきました。

第6回検討会では、施工状況の確認を行いました。

【第6回検討会の概要】

◇開催日時 令和 4年 12月 6日（火）14：00～16：00

◇議事要旨・資料 別紙のとおり

※議事要旨・会議・資料はウェブサイトに掲載します。

(<http://www.yokokan-minami.com/site/>)

【第6回検討会】

- ◇開催日時 令和 4年 12月 6日 (火) 14:00～16:00
◇開催場所 横浜工事事務所 会議室
◇議題
・施工状況
・今後の施工方法紹介
・今後の課題

横浜環状南線庄戸トンネル施工技術検討会
委員名簿

(敬称略、順不同)

- 委員長 真下 英人 一般社団法人 日本建設機械施工協会
施工技術総合研究所 所長
- 委員 今田 徹 東京都立大学 名誉教授
- 委員 西垣 誠 岡山大学 名誉教授
- 委員 砂金 伸治 公立大学法人 東京都立大学
都市環境学部 都市基盤環境学科 教授
- 委員 日下 敦 国立研究開発法人 土木研究所 つくば中央研究所
道路技術研究グループ トンネルチーム上席研究員
- 委員 中野 清人 (株) 高速道路総合技術研究所
道路研究部 トンネル研究担当部長
- 委員 大津 敏郎 東日本高速道路 (株)
技術本部 総合技術センター エキスパート (トンネル)